

市長と語ろう！ ちくせい市政懇談会

須藤茂市長が市政の課題を市民のみなさんと一緒に考え、知恵を出し合う市政懇談会を実施しました。みなさんからの貴重なご意見・ご提案は、今後、市政の参考とさせていただきます。懇談会にご参加いただき、ありがとうございました。

☎ 広報広聴課(本庁4階) ☎ 24-2172



質問に回答する須藤市長

団体 筑西市自治会連合会

テーマ 空き家対策

8月29日 / アルテリオ / 参加者28人

Q. 空き家に関する相談は、どこにすればいいののか。

A. 市役所の空き家対策推進課で受け



空き家問題について質問する為井茂会長。自治会にとっても身近な問題のため、活発な意見交換がなされました。

付けている。

Q. 空き家を解体すると固定資産税が増額されるためそのままにしている人もいると思うが、それについてはどう考えているのか。

A. 確かに固定資産税は増額されることもあるが、空き家が倒壊して周囲に迷惑をかけた場合の賠償金の方が負担が大きい。空き家の所有者には引き続き、解体を含めた管理の指導をしていく。

Q. 空き家バンクについて、他市町村から移住の希望があった際に、修繕のための補助金などはあるのか。

A. 空き家の助成金はないが、企画部で移住定住の交付金を用意している。

Q. 空き家の所有者や相続人が住所不

定の場合、どのように対応しているのか。

A. 空き家法により所有者の調査が可能になり、戸籍や住民票などから住所を特定し管理の依頼をしている。

また、特定空き家に認定された家屋の所有者全員が確認できない場合は、略式代執行が可能となる。

団体 NPO法人いちなぎみ

テーマ 子育て支援と人口減少対策

11月6日 / アルテリオ / 参加者15人

Q. 小学生の子がいるが、学童保育が定員オーバーで利用できなかった。共働きで子どもを見る人がいないので、安心して働けない。

A. 市内には25か所、30の放課後児童クラブがあるが、定員の関係で、学年が上がるとつれてクラブに入りづらいという問題点がある。来年から学童保育が必要な条件を点数化し、より学童保育が必要な人に利用しやすいように見直していく。

Q. 不妊治療は高額なため、補助金を出してはどうか。

A. 不妊治療については、すでに県と市で助成制度があり、多くの人に利用されている。

Q. 支援学校に通うほどではないが、軽度の障がいを持つ子どもを普通学校に行かせるのは不安がある。そういった子が安心して通えるところが必要だと思ふ。また、リハビリ施設が市内にはないのでそういった施設の整備もお願いしたい。

A. 特別な支援が必要な場合、特別支援学級や通級指導教室を利用することができる。普通学校に通わせることに不安を感じたら、学校の先生や教育委員会指導課にいつでも相談してほしい。家庭訪問や授業参観など不安を取り除くお手伝いを行っている。また、リハビリ施設については、今後検討していきたい。



NPO法人いちなぎみのみなさん。子育て支援について、母親としての視点から幅広いご意見をいただきました。